ガス中の付臭剤濃度を簡単・高精度に測定する

TBM・DMS 検知管 (No.77)

都市ガスの付臭剤に含まれる TBM(t-プチルメルカプタン)と DMS(ジメチルサルファイド)の濃度を、簡単、高精度、迅速(測定時間 3 分)に測定できます。





反応原理

●TBM検知管

(CH₃)₃CSH+HgCl₂(黄色)→(CH₃)₃CSHgCl+HCl

HCI+塩基→塩化物

●DMS検知管

(CH_s)_sS+KMnO_s(桃色)→反応生成物(淡黄色)

測定方法

TBMおよびDMS検知管の両端を折りとり、◎マーク側を付 TBM および DMS 検知管の両端を折りとり、◎マーク 側を吸引機に接続し、1回吸引 (100ml) で使用する。

●測定仕様

検 知 管	TBM検知管	DMS検知管	
適用ガス種	液化天然ガス(LNG)を主原料とした都市ガス		
表示目盛範囲	1~15mg/m³	1 ~15mg/m³	
測定範囲	1~15mg/m³	1 ~15mg/m³	
吸引回数	1回(基準)	1回(基準)	
吸引補正係数	1	1	
試 料 量	100mQ		
吸引時間	約3分(1回吸収)		
検知限度	0.2mg/m³(1回吸収)	0.2mg/m³(1回吸収)	
変 色	黄色→桃色	桃色→淡黄色	
温度補正要		不要(0~40°Cの範囲内で)	

●標準構成

1	箱	5 回分
有 効 期	限	2年(冷蔵庫保存)

